



2021年05月14日

「三井物産セキュアディレクション株式会社様との協業覚書を締結しました。」

2021年04月14日に、サイバーセキュリティサービス専門会社である三井物産セキュアディレクション株式会社様（代表取締役社長 神吉敏雄、所在地：東京都中央区、以下、「MBSD」、URL：<https://www.mbsd.jp/>）と相互協力に関する覚書を締結しました。

これまで MBSD 様には、GFI 製割符アプリケーションソフトウェアの長期テスト等にご協力いただいております。GFI 電子割符®についても早期から高いご関心を持っていただいております。今回の相互協力の背景には、昨今のサイバー攻撃の高度化や、その不正による損害の深刻化、更には今後の社会基盤である情報基盤自体の「安全安心」確保に対する、大きな危機感の共有があります。今後、GFI 電子割符®の健全な市場普及に向け、国内外も視野に入れ相互協力してまいります。なお、本合意により双方の既存の事業に対し何ら制約や制限、義務は発生しません。

三井物産セキュアディレクション株式会社 代表取締役社長 神吉敏雄様コメント

セキュリティ先進国である欧米諸国においても、巧妙化するサイバー攻撃への対処に苦戦している状況です。様々なセキュリティソリューションが市場に出回ってはおりますが、ゼロトラスト環境の観点から、機密情報を割符により無意味化したデータとして管理をするこのサービスは今後一層需要が高まり、欧米からも期待されるようになるのではないかと感じています。さらにセキュリティを超えて、Fintech の新事業を支える要素技術になりうる側面があり、DX 時代への展開にも、大いに期待しています。

グローバルフレンドシップ株式会社 代表取締役社長 保倉 豊コメント

この度の、MBSD 様との相互協力に関する合意は大変光栄なことです。今後一層重要性の増す情報セキュリティ分野での貢献を目指し尽力する所存です。神吉社長様コメントにもありますように、基礎技術である GFI 電子割符®は非常に幅広い社会貢献のポテンシャルを有しております。今回の合意では、例えば GFI 電子割符®を用いた新たなサービス事業等を具体化していく際に、検討早期から胸襟を開き様々なご協力を賜ることで、国内外を含め、弊社創業理念のように「たくさんの人を幸せにしたい」を共に着実に実現していけるようになるものと期待しており、心より感謝するものです。

本件に関し、ご質問等ありましたら、
gfi-info@gfi.co.jp まで、お問い合わせ下さい。

参考直近本件関連 NEWS：http://www.gfi.co.jp/01news20210330_498.html